

いっぽ通信

No.2 2017年10月20日

発行：自立援助ホームいっぽ
〒480-0305
愛知県春日井市坂下町5丁目1215-200
Tel&Fax 0568-93-6306
E-mail info@ippo-mirai.com
Web http://ippo-mirai.com
編集：大野・祖父江



指導員大野の想い

自立援助ホームいっぽは今年の9月で開所1年を迎えました。と同時に私が指導員としていっぽで働き始めて1年が経ちました。それまでは大学卒業後金融機関に就職、実家暮らしでした。転職をきっかけに一人暮らしを始め、畑違いの職種に未経験で飛び込み、右も左もわからないまま、なんとか手探りでやってきたように思います。自立援助ホームで働き始めて自分の人生を振り返ることが多くありました。

私のことについてお話しすると両親、祖父母、姉と幼少期を過ごし、どちらかといえばしつけに厳しい家庭でした。大学まで進学したのも半ば強制で嫌々でしたが、振り返って人生であるなりに楽しかった4年間はないというくらいの充実した大学生活を送ることができたので今では感謝しています。反抗心を燃やす対象でもありましたが、一人暮らしを始め、家を離れた後も実家に帰れば好きな物を作ってくれたり食料を持たせてくれたり。私にとって親というのは過去に子どもからひどいことを言われようが、ひどいことをされようがいつもどこかで見守ってくれていて、節目節目に人生の先輩としてアドバイスをくれる存在なのかなと思います。この世に生まれた赤ちゃんに神様からの最初のプレゼントが親=安心できる居場所なのだと思います。ただ、そのような両親も私が死ぬまで生きていくわけではないので、私は私で安心できる居場所を見つけなくてはなりません。ホームに

いる子どもたちも同じだと思っています。不遇な環境に生まれハンデがあったとしてもこれからの人生は自分で切り拓いていけるのだから、友達でも職場の人でも恋人でも、人じゃなくて物だっていい、お金でもいい。安心して生活していける基地局みたいなものを探し、手に入れる作業をしていってほしいと思います。



子どもたちの様子

この10月で、いっぽに来てから2回目の誕生日を迎えたK.Sくん。体は一回りも二回りも大きくなりました。夜間定時制高校に通いながら、当初からのバイトをずっと頑張っていたのですが、以前から発症していた腰椎をまた痛めてしまい、現在はバイトを中止して整形外科に通いながらリハビリ生活をしています。なかなか厳しい現状です。



保育士を目指しているK.Tくん。いよいよ進学に向けての受験が始まります。どの学校にするのか、学費がいくらかかり、いつまでに納めなければいけないのか、利用できる奨学金を見極め、申請書を書く等、時間がいくらあっても足りません。体調も崩



しがちですが、昼間定時制高校に通いながら、バイトをしながら、頑張っています。



いつの間にか貯金を使い果たし、通信高校を休学中のY.Kくん。起死回生を目指し、現在は2つのバイトをかけ持ちし、時には昼食用のおにぎりを自分で作り、早朝から夕方まで頑張っています。来春には通信高校へ復帰し、更には製菓専門学校へ進学の見込み。そのための資金を貯めるべく11月からは建築系の仕事に就くことになっています。



いっぽに来て7ヶ月が経とうとしているS.Yくん。入所後はタガが外れたように物を買いきり、彼女とのデートでもお金を使い、あっという間に持っていた貯金がゼロになるという事態に陥り、現在は生活費も払えず借金状態になっています。

ですが、自転車で片道50分もかかるバイト先へは穴を開けること無く勤め、信頼も得ています。



自立援助ホームでは年齢の制限があるため、7月末にやむなく自立の道を歩み出したS.Iくん。アパートを借り、病院通いをしながら生活保護を受けて暮らしています。サポートして下さる方たちがいるため、今は好きなイラストを描いたり、自炊したりしながら、自分を整えている時期です。先日顔を出した時には、「いっぽでの皆が集まってご飯を食べるイベント事が懐かしい」と思い出を語ってくれました。



今年の9月に退所したN.Kくん。「いっぽで大変だったことって何？」と聞くと「貯金！貯金ですね…」と。収入と支出のバランスが取れずお金がない！なんてこともしばしばありました。未成年での賃貸契約が困難な物件が多かったり、目ぼしい物件はお金が足りなかったりと非常に苦労しましたが何とかアパートを借り一人暮らしをはじめました。「一人暮らしにもだいぶ慣れたけどまだ生活は安定してない」「仕事もなんとかやってるよ」と働くことの大変さをかみしめながら毎日頑張っているようです。



いっぽ支援の会

「自立援助ホームいっぽ」の活動及び入居者（青年）の自立を支援することを目的としています。皆様のご支援をよろしくお願い致します。

○＜年会費＞

*個人会員：5,000円

*団体会員：10,000円（法人・任意団体など）

○＜納入方法＞ ゆうちょ銀行 郵便振替
番 号：00800-4-136723

加入者名：自立援助ホーム いっぽ支援の会

○＜ご寄付＞ 金額に指定はございません。
上記口座までお振込みをお願いいたします。

～編集後記～

7月に初の退所者を、9月に2人目をと立て続けに自立を見送り、現在は4名と少し寂しくなりましたがそれぞれが学校やアルバイトに日々奮闘しています。みんないずれかはここを巣立ってくのだなあと感慨深くなりました。

大野

